

令和7年度 冬号

季刊誌 青葉のまち



AOBANOMACHI

発行者

社会福祉法人札幌シニア福祉機構

特別養護老人ホーム青葉のまち

施設長：渡辺 浩二

発行日：令和8年3月16日

もちつき大会を開催しました

R8年2月に感染症予防のため延期になっていた『もちつき大会』を開催いたしました。みなさまの「よいしょ〜！」の掛け声に合わせてお餅をつき、大変盛り上がることができました。つきたてのお餅は、その場で一口サイズに丸めた形で召し上がっていただきました。



職員のごあいさつ

雪解けが進み、少しずつ暖かくなってきました。春は出会いと別れの季節となります。

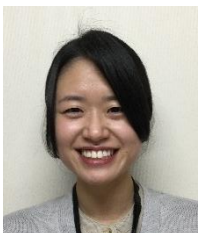
この度、生活相談員の小坂琉天（こさかりゅうま）が3月31日をもって退職することになりました。そして、後任として、3月1日より熊谷美緒（くまがいみお）が入職いたしました。

相談支援課は新しい体制となります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



生活相談員
小坂 琉天

このたび、3月末をもちまして青葉のまちを退職することとなりました。青葉のまちでは入職以来5年間、至らぬ点多々ありましたが、多くの入居者様とご家族様・関係事業所の方々に支えられてまいりました。コロナ禍でデイサービスから異動となり、拙いながらも生活相談員として業務に携らせていただき、たくさんの学びと成長する機会をいただけたこと、感謝申し上げます。今後は新たな道に進みながら、ここで得たご縁と学びを胸に精進して参ります。これからも青葉のまちをよろしくお願いいたします。



生活相談員
熊谷 美緒

3月1日より入職いたしました、生活相談員の熊谷美緒と申します。前職も特別養護老人ホームにて勤務しておりました。出身は岩見沢市で、趣味はおいしいお店を探すことです。よく食べ、よく寝て、日々元気に穏やかに過ごすことを心掛けています。新たな環境にまだ緊張もありますが、いち早くご入居者・ご家族の皆様のお役に立てるよう精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

担当医が変更になります

協力医療機関である『交雄会新さっぽろ病院』の3階担当医が、4月1日より変更となります。ご確認ください。

【3階往診担当医】

渡 二郎 医師 → 堀内 正史 医師

2階はこれまで通り、佐々木 貴弘 医師が担当いたします。

体調変化等がある場合は、月に一度の往診にて医師へ相談をしておりますが、入居者様の日頃の体調面など気になることがございましたら、お気軽に生活相談員や看護師にお声かけください。

床が新しくなりました



令和8年2月に、2階・3階多目的ホールの床の張替工事が行われました。

青葉のまちは、昨年8月で開設20年を迎えたこともあり、少しずつ床の汚れが目立つようになっておりました。

新しい床になってからは、気持ちまで一掃されたように感じます。利用者みなさまには、新しい多目的ホールでお散歩や歩行訓練を楽しんでいただければ幸いです。ご家族のみなさまも、ぜひご面会時にご活用ください。

レクリエーション活動のご紹介



節分の日には鬼が
やってきました！



わたあめレク
甘くてとてもおいしい



3階5・6番館
ひもくじレク



手芸クラブ
男性参加者も募集中！